

区分29	専門分野 病態学	授業科目名	病態解析学演習	単位数	2単位 (40時間)
開講時期	2年 後期	担当教員	古田 智春	担当教員の 実務経験	有・無
◆実務経験の内容 1. 平成6年4月～平成30年6月 検査センター勤務:生化学検査、微生物検査、一般検査、血液検査、輸血検査 2. 平成30年7月～平成30年12月 クリニック勤務:採血業務					
◆授業の目的・目標 一つの疾患がどのようにして診断に至ったのかを検査データから遡ることで、生化学や血液学といった様々な分野の知識やデータが、実は『一つの体の中で起きている連鎖的な現象』であることが理解できる。そのプロセスを通じて病態解析学の面白さに触れ、臨床検査という分野全体への興味を深めることを目的とする。					
◆授業の概要・授業方針 1. 文献から適当な症例を選定する(講師) 2. 各グループに解析するデータを割り当てる 3. データを解析し予想される結果をまとめる 4. 解析結果と症例結果の比較検討を行う					
◆テキスト・参考資料等			◆成績評価の方法 ・学内リハーサルの内容を内勤講師が評価する		
授業計画					チェック欄
第1回	グループと係の決定				
第2回	臨床検査技師における病態解析				
第3回	検査項目の目的を調べる				
第4回	検査項目の目的を調べる				
第5回	異常値の抽出				
第6回	異常値から考えられる疾患				
第7回	鑑別診断のまとめ				
第8回	鑑別診断のまとめ				
第9回	最終診断				
第10回	解析結果と症例結果の照合				
第11回	考察				
第12回	抄録まとめ				
第13回	スライド作成				
第14回	スライド作成				
第15回	学内プレリハーサル・意見交換会				
第16回	学内プレリハーサル・意見交換会				
第17回	学内プレリハーサル・意見交換会				
第18回	学内プレリハーサル・意見交換会				
第19回	学内リハーサル				
第20回	学内リハーサル				